コンピューターの準備
HP ノートブック コンピューター

初版：2011 年 1 月

製品番号：631538-291

製品についての注意事項

このガイドでは、ほとんどのモデルに共通の機能について説明します。一部の機能は、お使いのコンピューターでは使用できない場合があります。

ソフトウェア条項

このコンピューターにプリインストールされている任意のソフトウェア製品をインストール、複製、ダウンロード、またはその他の方法で使用することによって、お客様は HP EULA の条件に従うことに同意したものとみなされます。これらのライセンス条件に同意されない場合、未使用の完全な製品（付属品を含むハードウェアおよびソフトウェア）を 14 日以内に返品し、購入店の返金方針に従って返金を受けてください。

より詳しい情報が必要な場合またはコンピューターの返金を要求する場合は、お近くの販売店にお問い合わせください。

安全に関するご注意

⚠ **警告！** ユーザーが火傷をしたり、コンピューターが過熱状態になったりするおそれがありますので、ひざの上に直接コンピューターを置いて使用したり、コンピューターの通気孔をふさいだりしないでください。コンピューターは、机のようなしっかりとした水平なところに設置してください。通気を妨げるおそれがありますので、隣にプリンターなどの表面の硬いものを設置したり、枕や毛布、または衣類などの表面が柔らかいものを敷いたりしないでください。また、AC アダプターを肌に触れる位置に置いたり、枕や毛布、または衣類などの表面が柔らかいものの上に置いたりしないでください。お使いのコンピューターおよび AC アダプターは、International Standard for Safety of Information Technology Equipment（IEC 60950）で定められた、ユーザーが触れる表面の温度に関する規格に準拠しています。

目次

1 ようこそ

- 新機能
- 情報の確認

コンピューターをセットアップして登録した後に、以下の作業を実行することが重要です。

- **[HP QuickWeb]のセットアップ**：メインのオペレーティング システムを起動しなくても、音楽、デジタル写真、および Web にすぐにアクセスできます。詳しくは、14 ページの 「HP QuickWeb」を参照してください。
- **インターネットへの接続**：インターネットに接続できるように、有線ネットワークまたは無線ネットワークをセットアップします。詳しくは、23 ページの 「ネットワーク」を参照してください。
- **ウィルス対策ソフトウェアの更新**：ウィルスによる被害からコンピューターを保護します。コンピューターにはウィルス対策ソフトウェアがプリインストールされており、期間限定の無料更新サービスが含まれています。詳しくは、『HP ノートブック コンピューター リファレンス ガイド』を参照してください。このガイドを表示する手順については、3 ページの 「情報の確認」を参照してください。
- **コンピューター本体の確認**：お使いのコンピューターの各部や特徴を確認します。詳しくは、5 ページの 「コンピューターの概要」および27 ページの 「キーボードおよびポインティング デバイス」を参照してください。
- **リカバリ ディスクの作成**：システムが不安定な場合や障害が発生した場合に、オペレーティング システムおよびソフトウェアを工場出荷時の設定に戻します。手順については、47 ページの 「バックアップおよび復元」を参照してください。
- **インストールされているソフトウェアの確認**：コンピューターにプリインストールされているソフトウェアの一覧を表示します。**[スタート]→[すべてのプログラム]**の順に選択します。コンピューターに付属しているソフトウェアの使用について詳しくは、ソフトウェアの製造元の説明書を参照してください。これらの説明書は、ソフトウェアに含まれている場合やソフトウェアの製造元の Web サイトで提供されている場合があります。

新機能

[Stardock Fences Pro]の使用

[Stardock Fences Pro]は、フェンスと呼ばれる半透明の領域を作成して、デスクトップ上のアイコンを好きなように整理できるプログラムです。[Stardock Fences Pro]を初めて起動すると、フェンスと呼ばれる半透明の領域が作成され、論理的なグループ分けに基づいてデスクトップ アイコンが整理されます。フェンスは、名前を付けたり変更したり、また必要に応じて内容を変更したりできます。[Fences]をカスタマイズしたり[Fences]のソフトウェア ヘルプを参照したりするには、**[スタート]**→**[すべてのプログラム]**→**[Stardock]**の順に選択します。**[Fences]**→**[Fences.lnk]**の順にクリックします。

[Stardock Fences Pro]は以下の機能を備えています。

- **並べ替えルールの作成**：初期設定では、新しいデスクトップ アイコンはフェンスの外側に配置されます。ルールを作成すると、名前、ファイルの種類、日時などの条件に基づいて、新しいアイコンが自動的にフェンス内に配置されるようになります。
- **簡易切り替え**：デスクトップ上の何も表示されていない領域をダブルクリックすると、アイコンおよびフェンスが消えて、デスクトップの上に何もない状態になります。デスクトップ上の同じ領域をもう一度ダブルクリックすると、アイコンおよびフェンスが元の場所に表示されます。
- **スナップショットの作成**：[Stardock Fences Pro]では、インストール時にフェンスのレイアウトのスナップショットを作成し、その後も毎日スナップショットを自動的に作成します。その他にも必要に応じてスナップショットを追加でき、保存されているどのスナップショットのレイアウトにも復元できます。

情報の確認

コンピューターには、各種タスクの実行に役立つ複数のリソースが用意されています。

リソース	提供される情報
『クイック セットアップ』ポスター（印刷物）	● コンピューターのセットアップ方法 ● コンピューター各部の名称
『HP ノートブック コンピューター リファレンス ガイド』 このガイドを表示するには、**[スタート]→[ヘルプとサポート]→[ユーザー ガイド]**の順に選択します	● 電源の管理機能 ● バッテリ寿命を最大限に延ばす方法 ● コンピューターのマルチメディア機能の使用方法 ● コンピューターを保護する方法 ● コンピューターを手入れする方法 ● ソフトウェアを更新する方法
[ヘルプとサポート] [ヘルプとサポート]にアクセスするには、**[スタート]→[ヘルプとサポート]**の順に選択してください **注記：** お住まいの国または地域のサポート情報については、http://www.hp.com/support/でお住まいの国または地域を選択して、画面の説明に沿って操作してください	● オペレーティング システムの情報 ● ソフトウェア、ドライバー、および BIOS のアップデート ● トラブルシューティング ツール ● テクニカル サポートにアクセスする方法
『規定、安全、および環境に関するご注意』 この注意事項を表示するには、**[スタート]→[ヘルプとサポート]→[ユーザー ガイド]**の順に選択します	● 規定および安全に関する情報 ● バッテリの処分に関する情報
『快適に使用していただくために』 このガイドを表示するには、以下の操作を行います **[スタート]→[ヘルプとサポート]→[ユーザー ガイド]**の順に選択します または http://www.hp.com/ergo/から[日本語]を選択します	● 正しい作業環境の整え方、作業をする際の正しい姿勢、および作業上の習慣 ● 電気的および物理的安全基準に関する情報
『サービスおよびサポートを受けるには』（日本以外の国や地域の問い合わせ先については、製品に付属している冊子『Worldwide Telephone Numbers』（英語版）を参照してください） この冊子はお使いのコンピューターに付属しています	HP のサポート窓口の電話番号
HP の Web サイト この Web サイトを表示するには、http://www.hp.com/support/にアクセスします	● サポートに関する情報 ● 部品の購入とその他のヘルプの確認 ● ソフトウェア、ドライバー、および BIOS（セットアップ ユーティリティ）のアップデート ● デバイスで利用可能なオプション製品
限定保証規定*	保証に関する情報

リソース	提供される情報
オンラインの保証を表示するには、以下の操作を行います。 **[スタート]→[ヘルプとサポート]→[HP Warranty]**（HP保証規定）の順に選択します または http://www.hp.com/go/orderdocuments/から[日本（日本語)]を選択します	

*お使いの製品に適用される HP 限定保証規定は、国や地域によっては、お使いのコンピューターの[スタート]メニューから選択するオプションまたは製品に同梱されている CD や DVD に収録されているドキュメントに明示的に示されています。日本で販売された日本語モデルのコンピューター本体には、保証内容を記載した小冊子、『サービスおよびサポートを受けるには』が同梱されています。また、日本以外でも、印刷物の HP 限定保証規定が製品に同梱されている国や地域もあります。保証規定が印刷物として提供されていない国または地域では、印刷物のコピーを入手できます。http://www.hp.com/go/orderdocuments/でオンラインで申し込むか、または下記宛てに郵送でお申し込みください。

- 北米：Hewlett Packard, MS POD, 11311 Chinden Blvd, Boise, ID 83714, USA
- 欧州、中東、アフリカ：Hewlett Packard, POD, Via G. Di Vittorio, 9, 20063, Cernusco s/Naviglio (MI), Italy
- アジア太平洋：Hewlett Packard, POD, P.O. Box 200, Alexandra Post Office, Singapore 911507

郵送で請求する場合は、お使いの製品名および保証期間（シリアル番号ラベルに記載されています）、ならびにお客様のお名前およびご住所をお知らせください。

2 コンピューターの概要

表面の各部

タッチパッド

名称			説明
(1)	●	タッチパッド オフ インジケーター	タッチパッドをオンまたはオフにします。タッチパッドをオンまたはオフにするには、タッチパッド オフ インジケーターをすばやくダブルタップします
(2)		タッチパッド ゾーン	ポインターを移動して、画面上の項目を選択したり、アクティブにしたりします

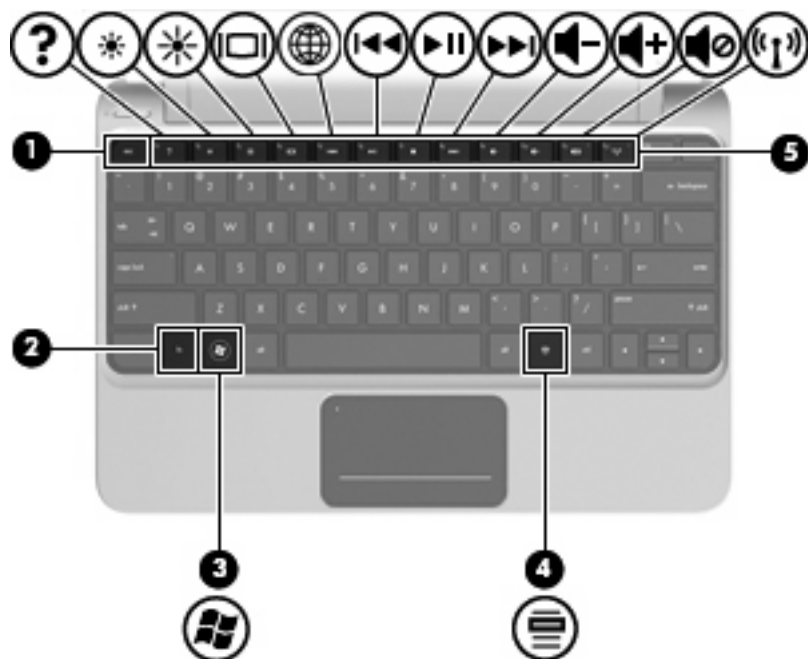
名称		説明
（3）	左のタッチパッド ボタン	外付けマウスの左ボタンと同様に機能します
（4）	右のタッチパッド ボタン	外付けマウスの右ボタンと同様に機能します

ランプ

名称			説明
（1）		タッチパッド オフ インジケーター	• オレンジ色：タッチパッドがオフになっています • 消灯：タッチパッドがオンになっています
（2）		Caps Lock ランプ	• 白色：Caps Lock がオンになっています • 消灯：Caps Lock がオフになっています
（3）		ミュート（消音）ランプ	• オレンジ色：コンピューターのサウンドがオフになっている状態です • 消灯：コンピューターのサウンドがオンになっている状態です
（4）		無線ランプ	• 白色：無線 LAN デバイスや Bluetooth®デバイスなどの内蔵無線デバイスの電源がオンになっています • オレンジ色：すべての無線デバイスがオフになっています

ボタン

名称			説明
（1）		電源ボタン	● コンピューターの電源が切れているときにボタンを押すと、電源が入ります ● コンピューターの電源が入っているときにボタンを短く押すと、スリープが開始されます ● コンピューターがスリープ状態のときにボタンを短く押すと、スリープが終了します ● コンピューターがハイバネーション状態のときにボタンを短く押すと、ハイバネーションが終了します コンピューターが応答せず、Windows®のシャットダウン手順を実行できないときは、電源ボタンを 5 秒程押したままにすると、コンピューターの電源が切れます 電源設定について詳しく調べるには、**[スタート]**→**[コントロール パネル]**→**[システムとセキュリティ]**→**[電源オプション]**の順に選択するか、または『HP ノートブック コンピューター リファレンス ガイド』を参照します

キー

名称			説明
（1）		esc キー	fn キーと組み合わせて押すことによって、システム情報を表示します
（2）		fn キー	ファンクション キー、num lk キー、または esc キーと組み合わせて押すことによって、頻繁に使用するシステムの機能を実行します
（3）		Windows ロゴ キー	Windows の[スタート]メニューを表示します
（4）		Windows アプリケーション キー	ポインターを置いた項目のショートカット メニューを表示します
（5）		ファンクション キー	頻繁に使用するシステムの機能を実行します

前面の各部

名称	説明
スピーカー	サウンドを出力します

右側面の各部

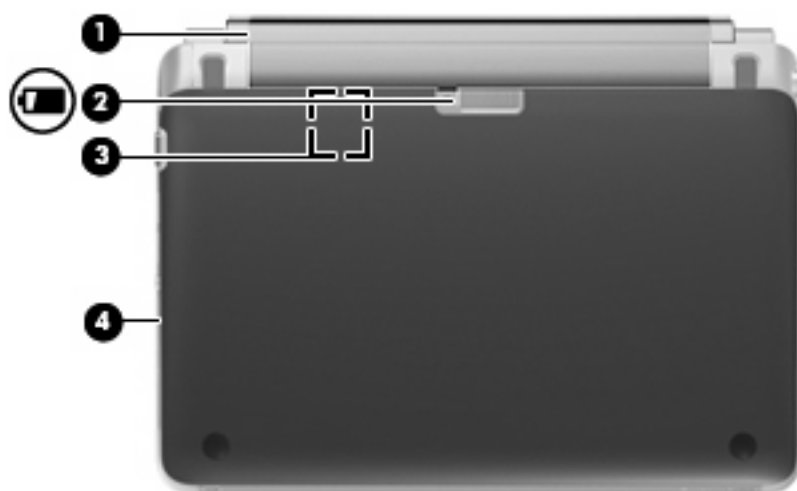
名称			説明
(1)		メディア スロット	以下のフォーマットのメディア カードに対応しています ● マルチメディアカード ● SD（Secure Digital）カード
(2)		オーディオ出力（ヘッドフォン）コネクタ/オーディオ入力（マイク）コネクタ	別売の電源付きステレオ スピーカー、ヘッドフォン、イヤフォン、ヘッドセット、テレビ オーディオなどを接続します。別売のヘッドセット マイクもここに接続します **警告！** 突然大きな音が出て耳を傷めることがないように、音量の調節を行ってからヘッドフォン、イヤフォン、またはヘッドセットを使用してください。安全に関する情報について詳しくは、『規定、安全、および環境に関するご注意』を参照してください **注記：** コネクタにデバイスを接続すると、コンピューター本体のスピーカーは無効になります **注記：** マイク機能を使用するには、マイク付きの 4 芯オーディオ コネクタ対応ヘッドフォンが必要です
(3)		USB コネクタ（×2）	別売の USB デバイスを接続します
(4)		外付けモニター コネクタ	外付け VGA モニターまたはプロジェクターを接続します
(5)		RJ-45（ネットワーク）コネクタ（カバーの下）	ネットワーク ケーブルを接続します

左側面の各部

名称			説明
(1)		電源コネクタ	AC アダプターを接続します
(2)		セキュリティ ロック ケーブル用スロット	別売のセキュリティ ロック ケーブルをコンピューターに接続します 注記： セキュリティ ロック ケーブルに抑止効果はありますが、コンピューターの盗難や誤った取り扱いを完全に防ぐものではありません
(3)		通気孔	コンピューター内部の温度が上がりすぎないように空気を通します 注記： 内部コンポーネントを冷却して過熱を防ぐため、コンピューターのファンは自動的に作動します。通常の操作を行っているときに内部ファンが回転したり停止したりしますが、これは正常な動作です
(4)		ドライブ ランプ	• 白色で点滅：ハードドライブにアクセスしています • オレンジ色：[HP ProtectSmart Hard Drive Protection]によってハードドライブが一時停止しています 注記： [HP ProtectSmart Hard Drive Protection]について詳しくは、『HP ノートブック コンピューター リファレンス ガイド』を参照してください
(5)		電源ランプ	• 白色に点灯：コンピューターの電源がオンになっています • 白色で点滅：コンピューターがスリープ状態になっています • 消灯：コンピューターの電源がオフになっているか、ハイバネーション状態になっています
(6)	HDMI	HDMI コネクタ	HD 対応テレビなどの別売のビデオ デバイスやオーディオ デバイス、または対応するデジタルコンポーネントやオーディオ コンポーネントを接続します
(7)		USB コネクタ	別売の USB デバイスを接続します

ディスプレイの各部

名称		説明
（1）	無線 LAN アンテナ（×2）*	無線ローカル エリア ネットワーク（無線 LAN）で通信する無線信号を送受信します
（2）	無線 WAN アンテナ（×2）*（一部のモデルのみ）	無線ワイド エリア ネットワーク（無線 WAN）で通信する無線信号を送受信します
（3）	Web カメラ ランプ	点灯：Web カメラを使用しています
（4）	Web カメラ	動画を録画したり、静止画像を撮影したりします Web カメラを使用するには、**[スタート]**→**[すべてのプログラム]**→**[HP]**→**[HP MediaSmart]**→**[HP MediaSmart Webcam]**の順に選択します
（5）	内蔵マイク	サウンドを録音します
*アンテナはコンピューターの外側からは見えません。転送が最適に行われるようにするため、アンテナの周囲には障害物を置かないでください。お住まいの地域の無線に関する規定情報については、『規定、安全、および環境に関するご注意』を参照してください。これらの規定情報には、[ヘルプとサポート]からアクセスできます。		

裏面の各部

名称		説明
(1)	バッテリ	着脱可能なバッテリ
(2)	バッテリ リリース ラッチ	バッテリの固定を解除して、取り外し可能にします
(3)	SIM スロット	無線 SIM（Subscriber Identity Module）カードがあります。SIM スロットは、バッテリ ベイの中にあります
(4)	底面カバー	取り外すと、ハードドライブおよびメモリ コンポーネントにアクセスできます

3 HP QuickWeb

Windows のセットアップの完了後、初めてコンピューターの電源を入れると、[HP QuickWeb]のセットアップ画面が表示されます。[HP QuickWeb]は、プログラムを必要に応じてすぐに実行できる、メインのオペレーティング システムから独立した環境を提供します。[HP QuickWeb]を使用すると、最初に Windows を起動しなくても、以下のアプリケーションにアクセスできます。

- Web ブラウザー
- チャット
- Skype（一部のモデルのみ）
- Web メール
- Web カレンダー
- 音楽プレーヤー
- 写真ビューアー
- ゲーム

注記： [HP QuickWeb]の使用方法について詳しくは、[HP QuickWeb]ソフトウェアのヘルプを参照してください。

[HP QuickWeb]の有効化

画面の説明に沿って操作し、[HP QuickWeb]を有効にします。[HP QuickWeb]を有効にした後は、コンピューターの電源を入れるたびに[HP QuickWeb]の[Home]画面が表示されます。

注記： [HP QuickWeb]を有効または無効にする方法については、22 ページの 「[HP QuickWeb]の有効化および無効化」を参照してください。

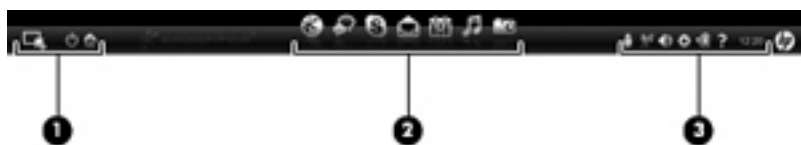
[HP QuickWeb]の起動

1. コンピューターの電源を入れます。

   [HP QuickWeb]の[ホーム]画面が表示されます。

2. [HP QuickWeb]の[ホーム]画面上のアイコンをクリックすると、アプリケーションが起動します。

[HP QuickWeb]の起動バーの確認

[HP QuickWeb]の起動バーには、[HP QuickWeb]の操作アイコン（**1**）、起動バーのアイコン（**2**）、および通知アイコン（**3**）が含まれています。

[HP QuickWeb]の操作アイコンの確認

アイコン	機能
	Windows オペレーティング システムを起動します
	コンピューターをシャットダウンします
	[HP QuickWeb]の[ホーム]画面に戻ります

[HP QuickWeb]の起動バーのアイコンの確認

アイコン	機能
	Web ブラウザーを起動します。Web を参照および検索し、ブックマークを開き、お気に入りの Web サイトへのリンクを作成できます
	チャット用アプリケーションを起動します。チャットとはインスタント メッセージ（IM）プログラムで、複数のインスタント メッセージ プログラム上の友人と同時にチャットできます
	[Skype]を起動します（一部のモデルのみ）。[Skype]はプリインストールされているインターネット通話ソフトウェアで、電話会議またはビデオ チャットを開催できます。一度に 1 人以上の人とチャットすることもできます
	Web メール用アプリケーションを起動して、最近の電子メールの表示、新着電子メールのチェック、および電子メール アカウントの設定ができます
	Web カレンダーを起動し、お気に入りのオンライン予定表プログラムを使用して、日々の活動スケジュールを設定および管理できます

アイコン	機能
	音楽プレーヤーを起動します。ハードドライブ、外付けドライブ、または外付けメディアに保存している音楽を選択して再生します。.mp3、.aac（MPEG-4）、およびオーディオ CD 形式をサポートしています
	写真ビューアーを起動します。ハードドライブおよび外付けドライブに保存している写真を参照します。.jpg、.png、.gif、.tiff、および.raw 形式（一部の.raw 形式のみ）をサポートしています
	ゲームを起動します。HP QuickWeb の新しいソーシャル ゲーム機能を使用して、オンライン ゲームで遊びます

[HP QuickWeb]の通知アイコンの確認

アイコン	機能
	USB ドライブを取り付けると、[USB]アイコンを含む[ファイル マネージャー]ウィンドウが開きます。USB アイコンをクリックすると、[ファイル マネージャー]ウィンドウが開きます。[USB]アイコンを右クリックすると、メニューが開いてデバイスを安全に取り外せます
	ネットワークに接続していることを示します。[ネットワーク]アイコンをクリックすると、[ネットワーク]ダイアログ ボックスが表示されます
	ネットワークから切断されていることを示します
	[ボリューム コントロール]ダイアログ ボックスを起動します
	音量がミュート（消音）になっていることを示します。[ボリューム コントロール]アイコンをクリックすると、[ボリューム コントロール]ダイアログ ボックスが表示され、スピーカーとマイクの音量を調整できます
	[設定]パネルを起動します。[設定]パネルを使用すると、以下の[HP QuickWeb]の設定を変更できます ● 日付および時刻の設定 ● ネットワーク接続の設定 ● 電源設定の管理 ● [HP QuickWeb]のアプリケーションの管理 ● [HP QuickWeb]の復元
	コンピューターが外部電源に接続されていることを示します。このアイコンをクリックするとメニューが表示され、電源設定を調整したりバッテリ容量に関する情報を表示したりできます

アイコン	機能
	コンピューターが外部電源に接続されていないことを示します。このアイコンをクリックするとメニューが表示され、電源設定を調整したりバッテリ容量に関する情報を表示したりできます
	[HP QuickWeb]のソフトウェア ヘルプを起動します

ネットワークの設定

[HP QuickWeb 構成ツール]を使用して、[HP QuickWeb]の無線接続を設定できます。

このツールにアクセスするには、以下の操作を行います。

1. システム トレイの**[設定]**アイコンをクリックします。
2. **[ネットワーク]**を選択し、**[Enable Wi-Fi]**（Wi-Fi の有効化）チェック ボックスにチェックを入れます。

[HP QuickWeb]を使用した無線接続の設定方法について詳しくは、ソフトウェアのヘルプを参照してください。

Microsoft Windows の起動

注記： [HP QuickWeb]の[ホーム]画面が表示されると、最初に**[Windows の起動]**アイコンの上に自動タイマーが表示されます。マウスを動かさないか、またはキーを押さないまま 15 秒が経過すると、コンピューターは Microsoft® Windows を起動します。[HP QuickWeb]のタイマーおよびタイマー設定の変更について詳しくは、[HP QuickWeb]のソフトウェア ヘルプを参照してください。

1. コンピューターの電源を入れます。
2. マウスを動かしたりキーを押したりしないまま 15 秒が経過すると、Microsoft Windows が起動されます。

   または

   [HP QuickWeb]の[ホーム]画面の左端にある**[Windows の起動]**アイコン をクリックします。Windows を起動するかどうかを確認するダイアログ ボックスが開きます。**[はい]**をクリックします。

注記： このダイアログ ボックスの**[電源投入によって Windows を初期設定のシステムとして起動する]**をクリックすると、[HP QuickWeb]は無効になります。[HP QuickWeb]を有効にする方法については、22 ページの 「[HP QuickWeb]の有効化および無効化」を参照してください。

[HP QuickWeb]の有効化および無効化

1. **[スタート]→[すべてのプログラム]→[HP QuickWeb]→[HP QuickWeb 構成ツール]**の順に選択します。

   [HP QuickWeb]ダイアログ ボックスが表示されます。

2. **[状態]**タブを選択します。

3. [HP QuickWeb]を有効にするには、**[[HP QuickWeb]を有効にする]**チェック ボックスにチェックを入れます。[HP QuickWeb]を無効にするには、**[[HP QuickWeb]を有効にする]**チェック ボックスのチェックを外します。

4. **[OK]**をクリックします。

4　ネットワーク

- インターネット サービス プロバイダー（ISP）の使用
- 無線ネットワークへの接続

注記：　インターネット用ハードウェアおよびソフトウェア機能は、コンピューターのモデルおよびお使いの場所によって異なる可能性があります。

お使いのコンピューターは、以下のどちらか 1 つまたは両方のインターネット アクセスに対応できます。

- 無線：モバイル インターネット接続には、無線接続を使用できます。詳しくは、25 ページの「既存の無線 LAN への接続」または25 ページの 「新しい無線 LAN ネットワークのセットアップ」を参照してください。
- 有線：有線ネットワークに接続することで、インターネットにアクセスできます。有線ネットワークへの接続について詳しくは、『HP ノートブック コンピューター リファレンス ガイド』を参照してください。

インターネット サービス プロバイダー（ISP）の使用

インターネットに接続する前に、ISP アカウントを設定する必要があります。インターネット サービスの申し込みおよびモデムの購入については、利用する ISP に問い合わせてください。ISP では、モデムのセットアップ、無線コンピューターをモデムに接続するためのネットワーク ケーブルの取り付け、インターネット サービスのテストなどの作業を支援しています。

注記： インターネットにアクセスするためのユーザー ID およびパスワードは、利用する ISP から提供されます。この情報は、記録して安全な場所に保管しておいてください。

以下の機能で、新しいインターネットのアカウントを作成するか、コンピューターで既存のアカウントを使用するよう設定できます。

- **Internet Services & Offers（一部の地域で利用可能）**：このユーティリティでは、新しいインターネット アカウントのサインアップを実行したり、既存のアカウントを使用できるようにコンピューターを設定したりできます。このユーティリティにアクセスするには、**[スタート]**→**[すべてのプログラム]**→**[オンライン サービス]**→**[Get Online]**（インターネットに接続）の順に選択します。
- **ISP 提供のアイコン（一部の地域で利用可能）**：これらのアイコンは、Windows デスクトップに個別に表示されるか、「オンライン サービス」という名前のデスクトップ上のフォルダーに格納されています。新しいインターネット アカウントをセットアップする、またはコンピューターで既存のアカウントを使用するよう設定するには、アイコンをダブルクリックして、画面の説明に沿って操作します。
- **Windows のインターネットへの接続ウィザード**：以下の場合、Windows のインターネットへの接続ウィザードを使用してインターネットに接続できます。
  - すでに ISP のアカウントを持っている場合
  - インターネット アカウントを持っていないが、ウィザード内の一覧から ISP を選択する場合（ISP の一覧は地域によっては表示されない場合があります）
  - 一覧にない ISP を選択し、その ISP から特定の IP アドレス、POP3、SMTP 設定などの情報が提供された場合

  Windows のインターネットへの接続ウィザードおよびこのウィザードの使用手順を表示するには、**[スタート]**→**[ヘルプとサポート]**の順に選択してから、[検索]ボックスに「インターネットへの接続ウィザード」と入力します。

  注記： ウィザード内で Windows ファイアウォールの有効/無効を選択する画面が表示された場合は、ファイアウォールを有効にします。

無線ネットワークへの接続

無線技術では、有線のケーブルの代わりに電波を介してデータを転送します。お買い上げいただいたコンピューターには、以下の無線デバイスが 1 つ以上内蔵されている場合があります。

- 無線ローカル エリア ネットワーク（無線 LAN）デバイス
- HP モバイル ブロードバンド モジュール、無線ワイド エリア ネットワーク（無線 WAN）デバイス
- Bluetooth デバイス

無線技術および無線ネットワークへの接続について詳しくは、『HP ノートブック コンピューター リファレンス ガイド』および[ヘルプとサポート]の情報および Web サイトへのリンクを参照してください。

既存の無線 LAN への接続

1. コンピューターの電源を入れます。
2. 無線 LAN デバイスがオンになっていることを確認します。
3. タスクバーの右端の通知領域にあるネットワーク アイコンをクリックします。
4. 接続先となるネットワークを選択します。
5. **[接続]**をクリックします。
6. 必要に応じて、セキュリティ キーを入力します。

新しい無線 LAN ネットワークのセットアップ

以下の機器が必要です。

- ブロードバンド モデム（DSL またはケーブル）（**1**）およびインターネット サービス プロバイダー（ISP）が提供する高速インターネット サービス
- 無線ルーター（別売）（**2**）
- お使いの新しい無線コンピューター（**3**）

注記： モデムは内蔵ルーターに含まれている場合があります。ISP に問い合わせてモデムの種類を確認してください。

下の図は、インターネットに接続している無線 LAN ネットワークのインストール例を示しています。お使いのネットワークを拡張する場合、インターネットのアクセス用に新しい無線または有線のコンピューターをネットワークに追加できます。

無線ルーターの設定

無線 LAN のセットアップについて詳しくは、ルーターの製造元またはインターネット サービス プロバイダー（ISP）から提供されている情報を参照してください。

Windows オペレーティング システムでは、新しい無線ネットワークのセットアップに役立つツールも用意されています。Windows のツールを使用してネットワークを設定するには、**[スタート]→[コントロール パネル]→[ネットワークとインターネット]→[ネットワークと共有センター]→[新しい接続またはネットワークのセットアップ]→[新しいネットワークのセットアップ]**の順に選択します。次に、画面の説明に沿って操作します。

注記： 最初にルーターに付属しているネットワーク ケーブルを使用して、新しい無線コンピューターをルーターに接続することをおすすめします。コンピューターが正常にインターネットに接続できたら、ケーブルを外し、無線ネットワークを介してインターネットにアクセスできます。

無線 LAN の保護

無線 LAN をセットアップする場合や、既存の無線 LAN にアクセスする場合は、常にセキュリティ機能を有効にして、不正アクセスからネットワークを保護してください。

無線 LAN の保護について詳しくは、『HP ノートブック コンピューター リファレンス ガイド』を参照してください。

5　キーボードおよびポインティング デバイス

キーボードの使用

ホットキーの位置

ホットキーは、fn キー（**1**）とファンクション キー（**2**）のどれか 1 つとの組み合わせです。

ホットキーを使用するには、以下の操作を行います。

▲　fn キーを短く押し、次にホットキーの組み合わせの 2 番目のキーを短く押します。

ホットキー	説明
fn ＋ esc	fn ＋ esc ホットキー（（**1**）と（**2**））を押すと、システムのハードウェア コンポーネントやシステム BIOS（Basic Input/Output System）のバージョン番号に関する情報が表示されます
?　fn ＋ f1	[ヘルプとサポート]を表示します [ヘルプとサポート]では、チュートリアル、質問への回答、および製品のアップデートを提供します

ホットキー		説明
	fn + f2	画面の輝度を下げます
	fn + f3	画面の輝度を上げます
	fn + f4	システムに接続されているディスプレイ デバイス間で画面を切り替えます。たとえば、コンピューターに外付けモニターを接続している場合は、fn + f4 を押すと、コンピューター本体のディスプレイ、外付けモニターのディスプレイ、コンピューター本体と外付けモニターの両方のディスプレイのどれかに表示画面が切り替わります ほとんどの外付けモニターは、外付け VGA ビデオ方式を使用してコンピューターからビデオ情報を受け取ります。fn + f4 ホットキーでは、コンピューターからビデオ情報を受信する他のデバイスとの間でも表示画面を切り替えることができます
	fn + f5	Web ブラウザーを開きます 注記： インターネットまたはネットワーク サービスを設定するまで、このホットキーを押すとインターネット接続ウィザードが開きます
	fn + f6	オーディオ CD の前のトラック、または DVD や BD の前のチャプターを再生します
	fn + f7	オーディオ CD、DVD、または BD を再生、一時停止、または再開します
	fn + f8	オーディオ CD の次のトラック、または DVD や BD の次のチャプターを再生します
	fn + f9	スピーカーの音量を下げます
	fn + f10	スピーカーの音量を上げます
	fn + f11	スピーカーの音を消したり元に戻したりします
	fn + f12	無線機能をオンまたはオフにします 注記： このホットキーでは無線接続は確立されません。無線接続を確立するには、無線ネットワークがセットアップされている必要があります

ポインティング デバイスの使用

注記： お使いのコンピューターに付属しているポインティング デバイス以外に、外付け USB マウス（別売）をコンピューターの USB コネクタのどれかに接続して使用できます。

ポインティング デバイス機能のカスタマイズ

ボタンの構成、クリック速度、ポインタ オプションのような、ポインティング デバイスの設定をカスタマイズするには、Windows の[マウスのプロパティ]を使用します。

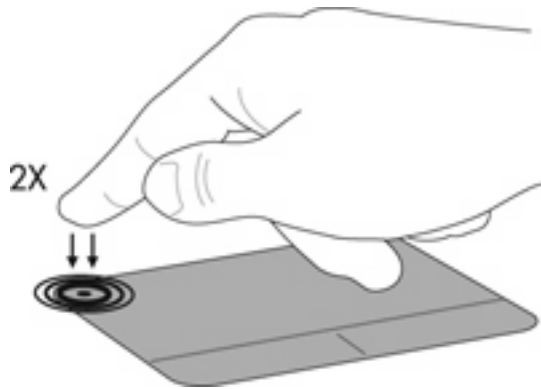
[マウスのプロパティ]にアクセスするには、**[スタート]**→**[デバイスとプリンター]**の順に選択します。次に、お使いのコンピューターを表すデバイスを右クリックして、**[マウス設定]**を選択します。

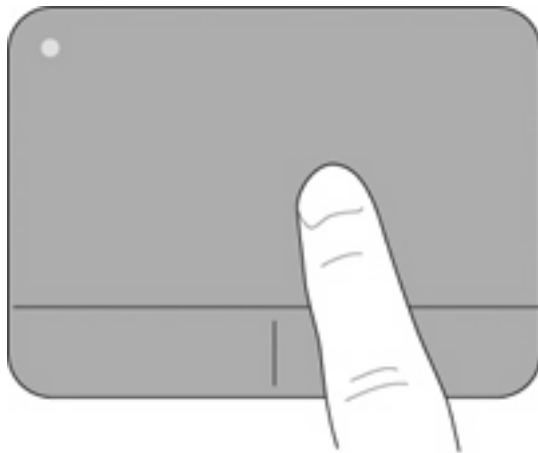
タッチパッドの使用

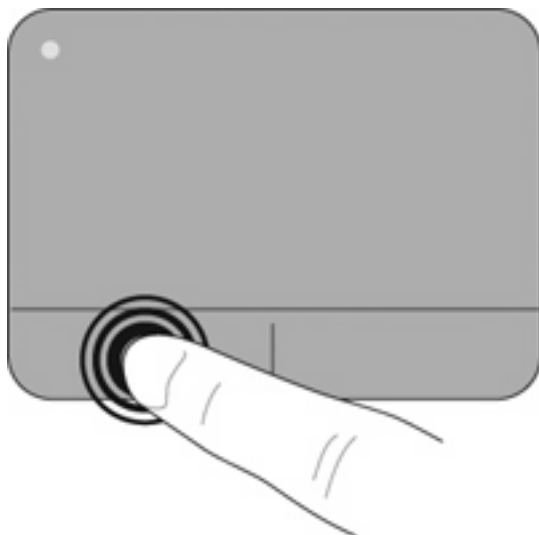
ポインターを移動するには、タッチパッド上でポインターを移動したい方向に 1 本の指をスライドさせます。左のタッチパッド ボタンと右のタッチパッド ボタンは、外付けマウスの左右のボタンと同様に使用します。タッチパッドのスクロール ゾーンを使用して画面を上下にスクロールするには、スクロール ゾーンの線上で指を上下にスライドさせます。

注記： ポインターの移動にタッチパッドを使用している場合、まずタッチパッドから指を離し、その後でスクロール ゾーンに指を置きます。タッチパッドからスクロール ゾーンへ指を動かすだけでは、スクロール機能はアクティブになりません。

タッチパッドのオン/オフの切り替え

タッチパッド ゾーンのオンとオフを切り替えるには、タッチパッド オフ インジケーターをすばやくダブルタップします。タッチパッド オフ インジケーターがオレンジ色の場合は、タッチパッドがオフになっていることを示しています。

移動

ポインターを移動するには、タッチパッド上でポインターを移動したい方向に 1 本の指をスライドさせます。

選択

左のタッチパッド ボタンと右のタッチパッド ボタンは、外付けマウスの左右のボタンと同様に使用します。

タッチパッド ジェスチャの使用

注記： プログラムによっては、一部のタッチパッド ジェスチャに対応していない場合があります。

ジェスチャのデモンストレーションを確認するには、以下の操作を行います。

1. タスクバーの右端の通知領域にある**[Synaptics]**（シナプティクス）アイコンをダブルクリックしてから、**[TouchPad Properties]**（タッチパッドのプロパティ）をクリックします。
2. ジェスチャをクリックし、デモンストレーションを開始します。

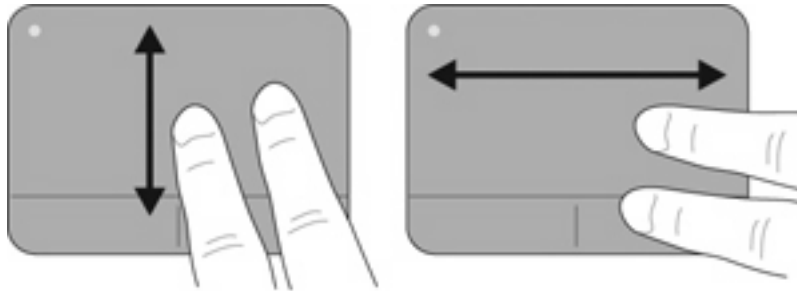
ジェスチャのオン/オフを切り替えるには、以下の操作を行います。

1. タスクバーの右端の通知領域にある**[Synaptics]**アイコンをダブルクリックしてから、**[TouchPad Properties]**をクリックします。
2. オンまたはオフにするジェスチャを選択します。
3. **[Apply]**（適用）→**[OK]**の順にクリックします。

スクロール

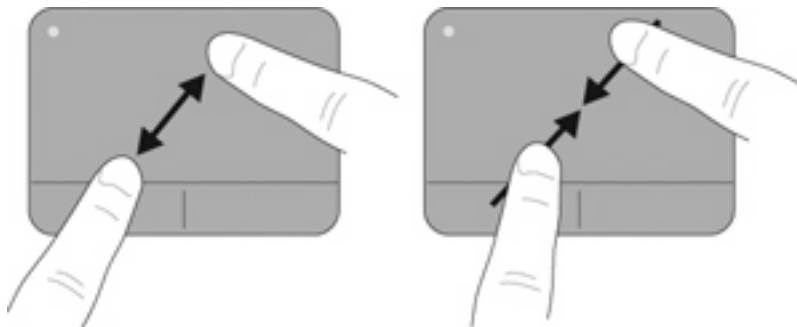
スクロールは、ページや画像を上下左右に移動するときに便利です。スクロールするには、2 本の指を少し離してタッチパッド上に置き、タッチパッド上で上下左右の方向にドラッグします。

注記： スクロールの速度は、指を動かす速度で調整します。

注記： 2 本指スクロールは、出荷時に有効に設定されています。

ピンチ/ズーム

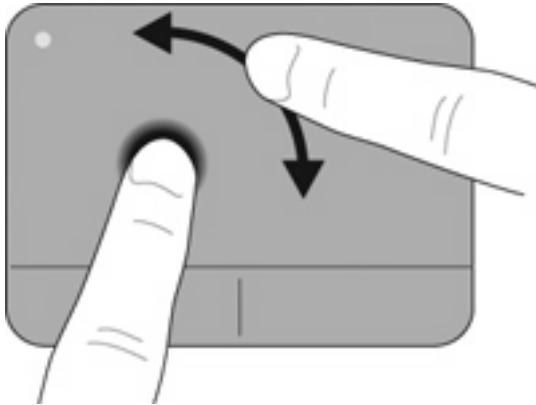
ピンチを使用すると、画像やテキストをズームインまたはズームアウトできます。

- タッチパッド上で 2 本の指をそろえた状態にして置き、その 2 本の指の間隔を拡げるとズームインできます。
- タッチパッド上で 2 本の指を互いに離した状態にして置き、その 2 本の指の間隔を狭めるとズームアウトできます。

注記： ピンチ/ズーム ジェスチャは、出荷時の設定で有効に設定されています。

回転

回転ジェスチャを使用すると、写真などの項目を回転できます。回転させるには、左手の人差し指をタッチパッド ゾーンに固定します。固定した指を中心として、右手の人差し指を 12 時から 3 時の位置へと弧を描きながら動かします。逆方向へと回転させるには、右手の人差し指を 3 時から 12 時の方向に動かします。

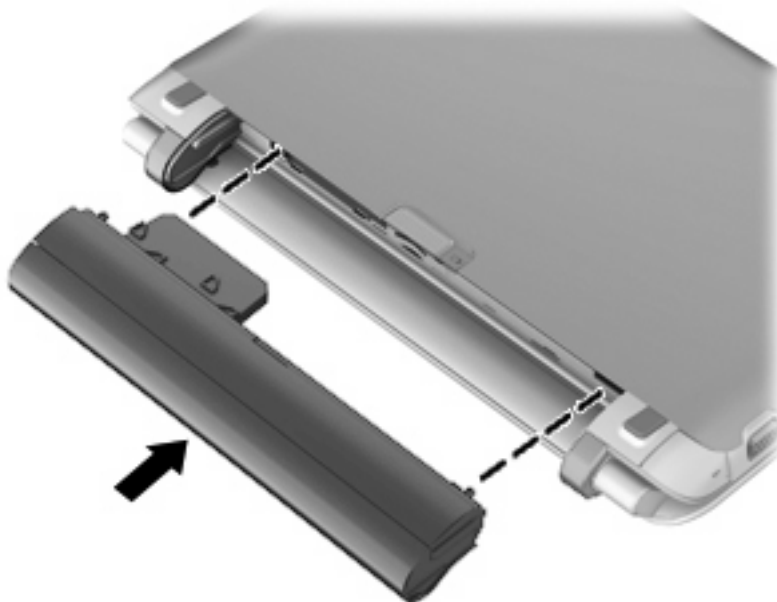
注記： 回転ジェスチャは、タッチパッド ゾーン内で行う必要があります。

注記： 回転ジェスチャは、出荷時の設定で無効に設定されています。

6 メンテナンス

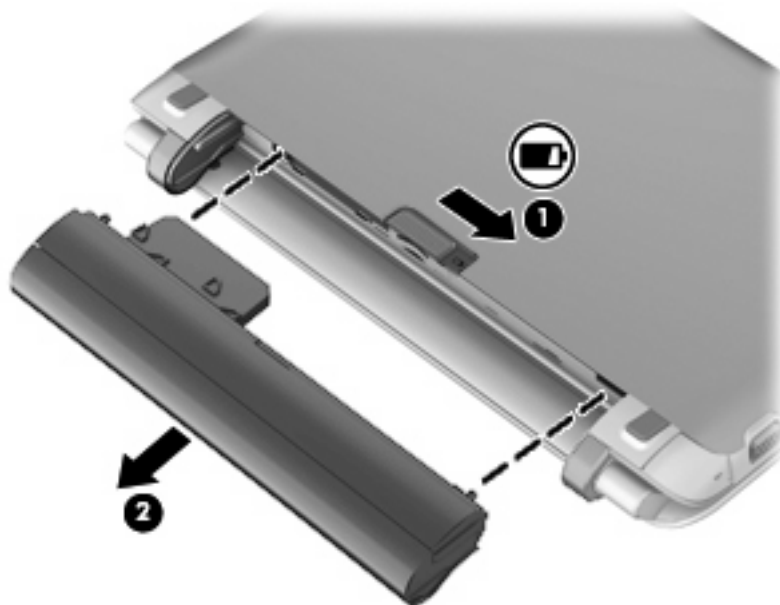
バッテリの着脱

注記： バッテリの使用方法について詳しくは、『HP ノートブック コンピューター リファレンス ガイド』を参照してください。

バッテリを装着するには、以下の操作を行います。

1. バッテリ ベイが手前を向くようにしてコンピューターを裏返し、安定した平らな場所に置きます。
2. バッテリ ベイにバッテリを挿入し、所定の位置に固定されるまで押し込みます。バッテリ リリース ラッチでバッテリが自動的に固定されます。

バッテリを取り外すには、以下の操作を行います。

△ **注意：** コンピューターの電源としてバッテリのみを使用しているときにそのバッテリを取り外すと、情報が失われる可能性があります。バッテリを取り外す場合は、情報の損失を防ぐため、あらかじめハイバネーションを開始するか Windows の通常の手順でシャットダウンしておいてください。

1. コンピューターを裏返して安定した平らな場所に置きます。
2. バッテリ リリース ラッチをスライドさせて（**1**）バッテリの固定を解除します。
3. バッテリをコンピューターから取り外します（**2**）。

ハードドライブの交換またはアップグレード

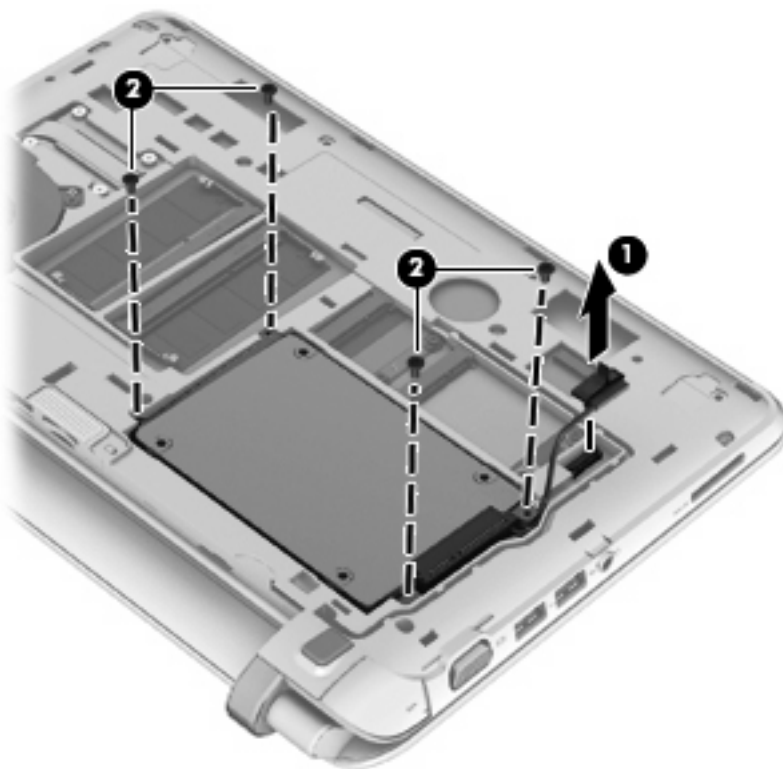
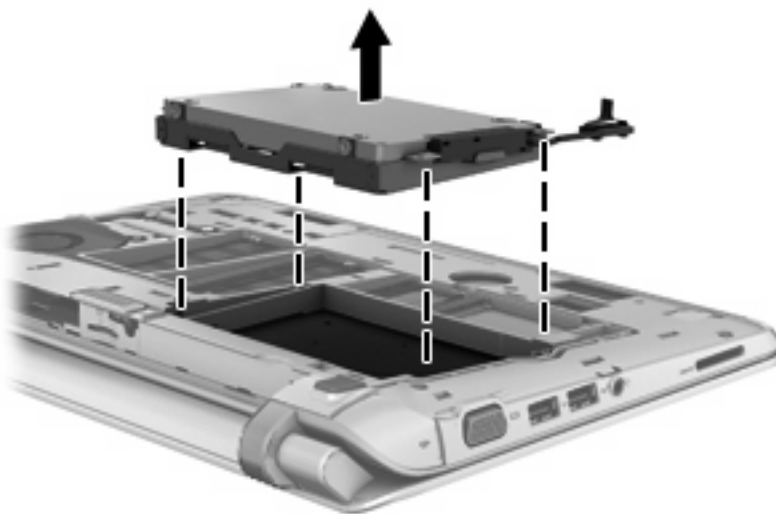
△ **注意：** 情報の損失やシステムの応答停止を防ぐため、以下の点に注意してください。

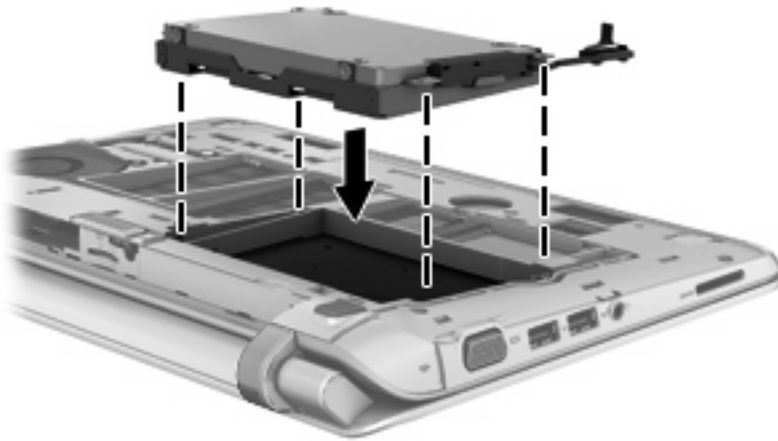
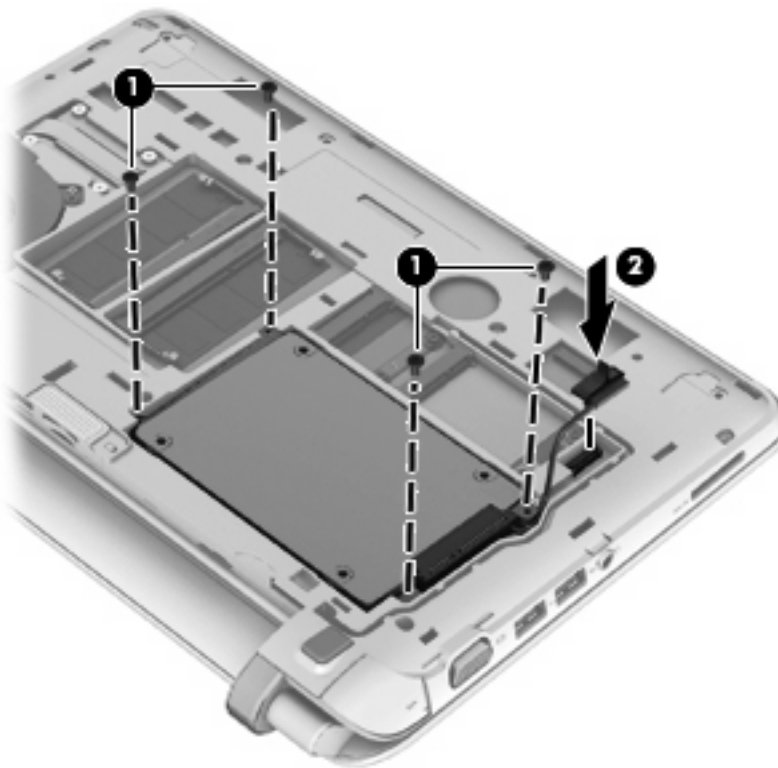
ハードドライブ ベイからハードドライブを取り外す前に、コンピューターをシャットダウンしてください。コンピューターの電源が入っているときや、スリープまたはハイバネーション状態のときには、ハードドライブを取り外さないでください。

コンピューターの電源が切れているかハイバネーション状態なのかわからない場合は、まず電源ボタンを押してコンピューターの電源を入れます。次にオペレーティング システムの通常の手順でシャットダウンします。

ハードドライブの取り外し

1. 作業中のデータを保存してコンピューターをシャットダウンします。
2. コンピューターに接続されているすべての外付けデバイスを取り外します。
3. 電源コンセントから電源コードを抜きます。
4. コンピューターを裏返して安定した平らな場所に置き、バッテリを取り外します。
5. 2 つのくぼみに指をかけて持ち上げ（**1**）、底面カバーを取り外します（**2**）。

6. ハードドライブ コネクタを取り外し（**1**）、ハードドライブの 4 つのネジを取り外します（**2**）。

7. ハードドライブを持ち上げてハードドライブ ベイから取り外します。

ハードドライブの取り付け

1. ハードドライブ ベイにハードドライブを挿入します。

2. ハードドライブの 4 つのネジを差し込んで締め（**1**）、ハードドライブ コネクタを接続します（**2**）。

3. 底面カバーを傾けながら挿入し、取り付けなおします（**1**）。
4. 底面カバーの留め具の位置を合わせます。

5. 底面カバーを閉じます（**2**）。

6. 底面カバーの右端、中央、および左端をカチッと音がするまで押しこんで、固定します。

7. バッテリを取り付けなおします。

8. コンピューターの上面のカバーを上にして置き、外部電源および外付けデバイスを接続しなおします。

9. コンピューターの電源を入れます。

メモリ モジュールの追加または交換

お使いのコンピューターには、2 つのメモリ モジュール コンパートメントが装備されています。コンピューターのメモリ容量を増やすには、空いている拡張メモリ モジュール スロットにメモリ モジュールを追加するか、メイン メモリ モジュール スロットに装着されているメモリ モジュールを交換します。

警告！ 感電や装置の損傷を防ぐため、電源コードとすべてのバッテリを取り外してからメモリ モジュールを取り付けてください。

注意： 静電気（ESD）によって電子部品が損傷することがあります。作業を始める前にアースされた金属面に触るなどして、身体にたまった静電気を放電してください。

注記： コンピューターで 1 つのメモリ モジュール構成のみを使用している場合は、「SODIMM1」と表示されたスロットに新しいメモリ モジュールを取り付けてください。

注記： 2 つめのメモリ モジュールを追加してデュアル チャネル構成を使用する場合は、2 つのメモリ モジュールを必ず同一のものにしてください。

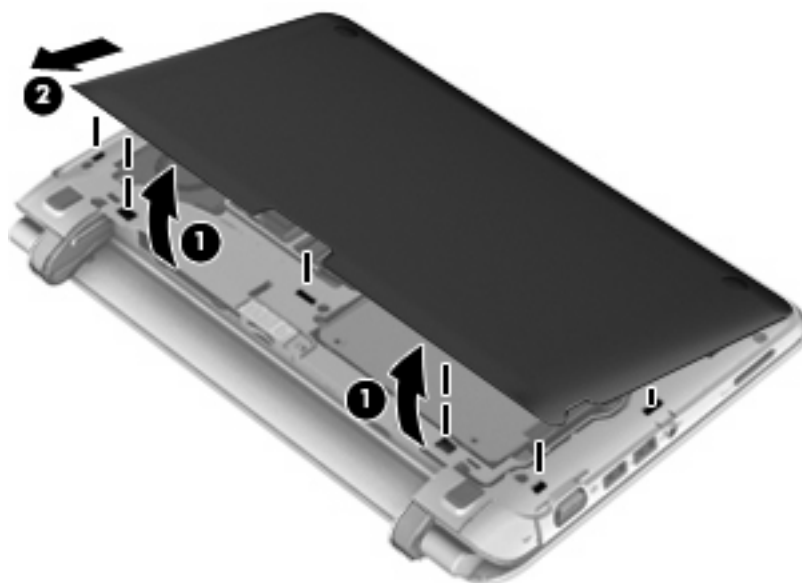
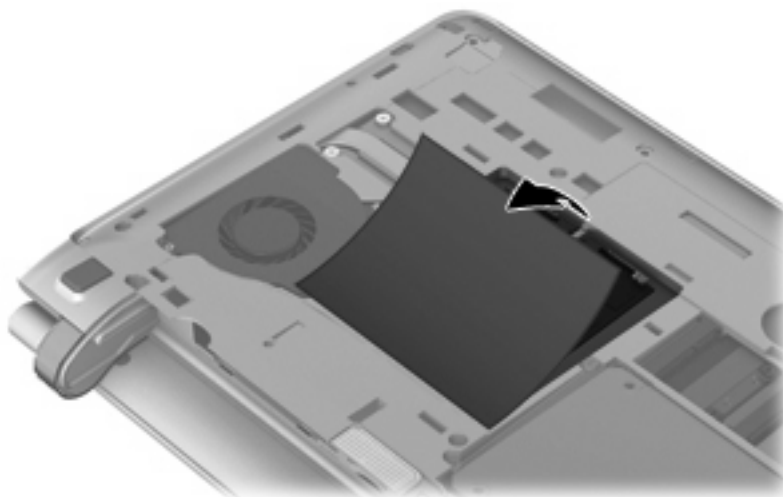
メモリ モジュールを追加または交換するには、以下の操作を行います。

注意： 情報の損失やシステムの応答停止を防ぐため、以下の点に注意してください。

メモリ モジュールを追加または交換する前に、コンピューターをシャットダウンしてください。コンピューターの電源が入っているときや、スリープまたはハイバネーション状態のときには、メモリ モジュールを取り外さないでください。

コンピューターの電源が切れているかハイバネーション状態なのかわからない場合は、まず電源ボタンを押してコンピューターの電源を入れます。次にオペレーティング システムの通常の手順でシャットダウンします。

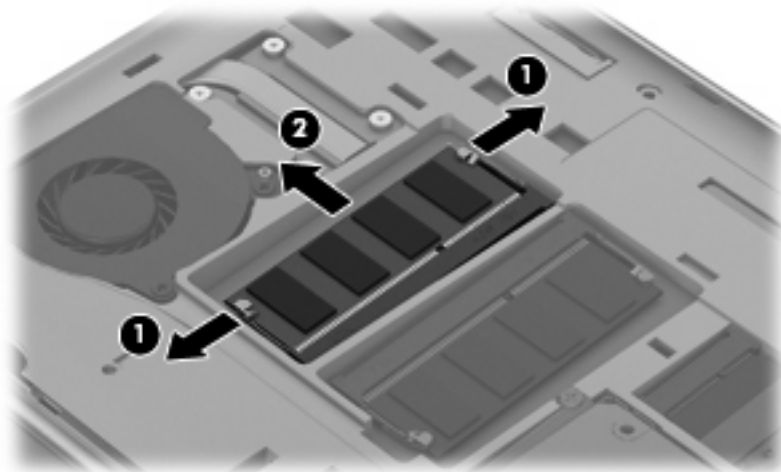
1. 作業中のデータを保存してコンピューターをシャットダウンします。
2. コンピューターに接続されているすべての外付けデバイスを取り外します。
3. 電源コンセントから電源コードを抜きます。
4. コンピューターを裏返して安定した平らな場所に置き、バッテリを取り外します。

5. 2 つのくぼみに指をかけて持ち上げ（**1**）、底面カバーを取り外します（**2**）。

6. 規定ラベルを持ち上げると、メモリ モジュールにアクセスできます。

7. メモリ モジュールを交換する場合は、装着されているメモリ モジュールを取り外します。

   a. メモリ モジュールの両側にある留め具を左右に引っ張ります（**1**）。

   メモリ モジュールが少し上に出てきます。

b. メモリ モジュールの左右の端の部分を持って、そのままゆっくりと斜め上にメモリ モジュールを引き抜いて（**2**）取り外します。

△ **注意：** メモリ モジュールの損傷を防ぐため、メモリ モジュールを扱うときは必ず左右の端を持ってください。メモリ モジュールの端子部分には触らないでください。

取り外したメモリ モジュールは、静電気の影響を受けない容器に保管しておきます。

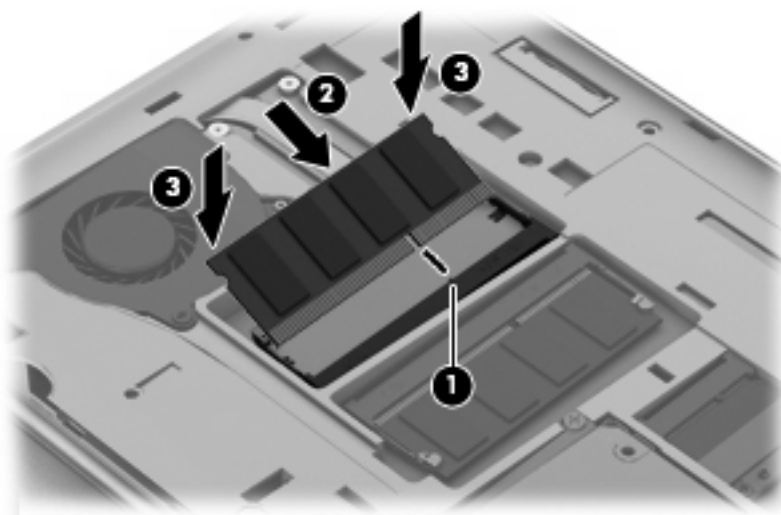
8. 以下の要領で、メモリ モジュールを取り付けます。

△ **注意：** メモリ モジュールの損傷を防ぐため、メモリ モジュールを扱うときは必ず左右の端を持ってください。メモリ モジュールの端子部分には触らないでください。

a. メモリ モジュールの切り込みとメモリ モジュール スロット（**1**）を合わせます。

b. しっかりと固定されるまでメモリ モジュールを 45°の角度でスロットに押し込み、所定の位置に収まるまでメモリ モジュールを押し下げます（**2**）。

c. カチッと音がして留め具がメモリ モジュールを固定するまで、メモリ モジュールの左右の端をゆっくりと押し下げます（**3**）。

△ **注意：** メモリ モジュールの損傷を防ぐため、メモリ モジュールを折り曲げないでください。

9. 底面カバーを傾けながら挿入し、取り付けなおします（**1**）。

10. 底面カバーの留め具の位置を合わせます。

11. 底面カバーを閉じます（**2**）。

12. 底面カバーの右端、中央、および左端をカチッと音がするまで押しこんで、固定します。

13. バッテリを取り付けなおします。

14. コンピューターの上面のカバーを上にして置き、外部電源および外付けデバイスを接続しなおします。

15. コンピューターの電源を入れます。

RJ45 カバーの着脱

RJ45 カバーを取り外すには、以下の操作を行います。

1. RJ45 カバーの固定を解除するには、左端のくぼみに指をかけてカバーを右方向にスライドさせます（**1**）。
2. ゴム製のテールの連結されている下部をゆっくり押して、RJ45 カバーをコンピューターから引き出します（**2**）。

RJ45 カバーを取り付けるには、以下の操作を行います。

1. ゴム製のテールの端をゆっくりと押し込み、RJ45 カバーをコンピューターに挿入します（**1**）。
2. RJ45 カバーの端を、カチッと音がするまで押し込んで固定します（**2**）。

プログラムおよびドライバーの更新

プログラムおよびドライバーを定期的に最新バージョンへと更新することをおすすめします。最新バージョンをダウンロードするには、http://www.hp.com/support/にアクセスしてください。アップデートが使用可能になったときに自動更新通知を受け取るように登録することもできます。

コンピューターの手入れ

ディスプレイの清掃

△ **注意：** コンピューターの破損を防ぐため、ディスプレイには絶対に水、液体クリーナー、化学薬品をかけないでください。

汚れやほこりを取り除くため、糸くずの出ない、軽く湿らせた柔らかい布を使用して定期的にディスプレイを清掃します。汚れが落ちにくい場合は、軽く湿らせた静電気防止の拭き取り用の布や静電気防止の画面用クリーナーを使用します。

タッチパッドとキーボードの清掃

タッチパッドにごみや脂が付着していると、ポインターが画面上で滑らかに動かなくなる場合があります。これを防ぐには、軽く湿らせた布でタッチパッドを定期的に清掃し、コンピューターを使用するときは手をよく洗ってください。

⚠ **警告！** 感電や内部コンポーネントの損傷を防ぐため、掃除機のアタッチメントを使用してキーボードを清掃しないでください。キーボードの表面に、掃除機からのごみくずが落ちてくることがあります。

キーが固まらないようにするため、また、キーの下に溜まったごみや糸くず、細かいほこりを取り除くために、キーボードを定期的に清掃してください。圧縮空気が入ったストロー付きの缶を使用してキーの周辺や下に空気を吹き付けると、付着したごみがはがれて取り除きやすくなります。

7　バックアップおよび復元

お使いのノートブック コンピューターには、オペレーティング システムに付属のツールおよび HP が提供しているツールが含まれています。これらを使用すると障害発生時に情報を保護および復元できます。

この章には、以下のトピックに関する情報が含まれています。

- リカバリ ディスクまたはリカバリ フラッシュ ドライブの作成（[HP Recovery Manager]（HP リカバリ マネージャー）ソフトウェアの機能）
- （復元用パーティション、リカバリ ディスク、またはリカバリ フラッシュ ドライブからの）システム全体の復元の実行
- 情報のバックアップ
- プログラムまたはドライバーの復元

復元

ハードドライブに障害が発生した場合にシステムを工場出荷時の状態に復元するには、[HP Recovery Manager]（HP リカバリ マネージャー）を使用して作成できるリカバリ ディスクまたはリカバリ フラッシュ ドライブが必要になります。ソフトウェアをセットアップしたらすぐに、[HP Recovery Manager]を使用して、リカバリ ディスクまたはリカバリ フラッシュ ドライブを作成することをおすすめします。

その他の理由からシステムを復元する必要がある場合は、HP 復元用パーティション（一部のモデルのみ）を使用して復元できます。この場合、リカバリ ディスクまたはリカバリ フラッシュ ドライブは必要ありません。復元用パーティションの有無を確認するには、**[スタート]**をクリックし、**[コンピューター]**を右クリックして**[管理]**→**[ディスクの管理]**の順にクリックします。復元用パーティションがある場合、ウィンドウにリカバリ ドライブが表示されます。

注記： 復元用パーティションがないコンピューターには、リカバリ ディスクが付属しています。

注意： [HP Recovery Manager]（パーティションまたはディスク/フラッシュ ドライブ）は、工場出荷時にプリインストールされていたソフトウェアのみを復元します。このコンピューターにインストールされていなかったソフトウェアは、手動で再インストールする必要があります。

復元メディアの作成

ハードドライブに障害が発生した場合または何らかの理由で復元用パーティション ツールを使用して復元できない場合に、コンピューターを工場出荷時の状態に復元できるように、リカバリ ディスクまたはリカバリ フラッシュ ドライブを作成しておくことをおすすめします。リカバリ ディスクまたはリカバリ フラッシュ ドライブは、コンピューターを最初にセットアップした後、なるべく早く作成してください。

注記： [HP Recovery Manager]（HP リカバリ マネージャー）を使用して作成できるリカバリ ディスクまたはリカバリ フラッシュ ドライブは、1 セットのみです。リカバリ ディスクまたはリカバリ フラッシュ ドライブは慎重に取り扱い、安全な場所に保管してください。

注記： お使いのコンピューターにオプティカル ドライブが内蔵されていない場合は、外付けオプティカル ドライブ（別売）を使用してリカバリ ディスクを作成するか、または HP の Web サイトからお使いのコンピューターに適切なリカバリ ディスクを購入できます。外付けオプティカル ドライブを使用する場合は、USB ハブなどの他の外付けデバイスにある USB コネクタではなく、コンピューター本体の USB コネクタに直接接続する必要があります。

ガイドライン：

- 高品質な DVD-R、DVD+R、DVD-R DL、または DVD+R DL ディスクを購入してください。

  注記： [HP Recovery Manager]ソフトウェアは、CD-RW、DVD±RW、2 層記録 DVD±RW、および BD-RE（再書き込みが可能なブルーレイ）ディスクなどのような書き換え可能なディスクには対応していません。

- このプロセスでは、コンピューターを外部電源に接続する必要があります。
- リカバリ ディスクまたはリカバリ フラッシュ ドライブは、1 台のコンピューターに対して 1 セットのみ作成できます。

- オプティカル ドライブまたは USB コネクタにディスクを挿入する前に、各ディスクまたはフラッシュ ドライブに番号を付けておいてください。
- 必要に応じて、リカバリ ディスクまたはリカバリ フラッシュ ドライブの作成が完了する前に、プログラムを終了させることができます。次回[HP Recovery Manager]を起動すると、バックアップ作成プロセスを続行するか尋ねられます。

リカバリ ディスクまたはリカバリ フラッシュ ドライブを作成するには、以下の操作を行います。

1. **[スタート]→[すべてのプログラム]→[Recovery Manager]**（リカバリ マネージャー）**→[Recovery Media Creation]**（リカバリ メディアの作成）の順に選択します。
2. 画面に表示される説明に沿って操作します。

システムの復元の実行

[HP Recovery Manager]（HP リカバリ マネージャー）ソフトウェアを使用して、コンピューターを工場出荷時の状態に修復または復元できます。[HP Recovery Manager]は、リカバリ ディスク、リカバリ フラッシュ ドライブ、またはハードドライブ上の専用の復元用パーティション（一部のモデルのみ）から実行できます。

注記： コンピューターのハードドライブに障害が発生した場合や、コンピューターの動作上の問題を修正しようとする試みがすべて失敗した場合は、システムの復元を実行する必要があります。システムの復元は、コンピューターの問題を修正するための最後の手段として試みてください。

システムの復元を実行する場合は、以下の点に注意してください。

- システムの復元は、以前バックアップを行ったシステムに対してのみ可能です。コンピューターをセットアップしたらすぐに、[HP Recovery Manager]を使用してリカバリ ディスクまたはリカバリ フラッシュ ドライブのセット（ドライブ全体のバックアップ）を作成することをおすすめします。
- Windows は、[システムの復元]機能など、独自の修復機能を備えています。これらの機能をまだ試していない場合は、試してから[HP Recovery Manager]を使用してください。
- [HP Recovery Manager]では、出荷時にプリインストールされていたソフトウェアのみが復元されます。このコンピューターに付属していないソフトウェアは、製造元の Web サイトからダウンロードしたファイルまたは製造元から提供されたディスクから再インストールする必要があります。

専用の復元用パーティションを使用した復元（一部のモデルのみ）

復元用パーティションからコンピューターを復元するには、以下の操作を行います。

1. 以下のどちらかの方法で[HP Recovery Manager]（HP リカバリ マネージャー）にアクセスします。
   - **[スタート]→[すべてのプログラム]→[Recovery Manager]**（リカバリ マネージャー）→**[Recovery Manager]**の順に選択します。

     または

   - コンピューターを起動または再起動し、画面の左下隅に[Press the ESC key for Startup Menu]というメッセージが表示されている間に esc キーを押します。次に、画面に[F11 (System Recovery)]というメッセージが表示されている間に、f11 を押します。
2. **[Recovery Manager]**ウィンドウの**[System Recovery]**（システムの復元）をクリックします。
3. 画面に表示される説明に沿って操作します。

注記： 専用の復元用パーティションを使用する場合は、復元処理中にオプションでバックアップを実行できます。画像、音楽およびその他のオーディオ、ビデオや動画、録画したテレビ番組、ドキュメント、スプレッドシートおよびプレゼンテーション、電子メール、インターネットのお気に入りおよびインターネット設定をバックアップできます。

復元メディアを使用した復元

1. 可能であれば、すべての個人用ファイルをバックアップします。
2. 1 枚目のリカバリ ディスクをお使いのコンピューターのオプティカル ドライブまたは別売の外付けオプティカル ドライブに挿入してから、コンピューターを再起動します。

   または

   お使いのコンピューターの USB コネクタにリカバリ フラッシュ ドライブを挿入してから、コンピューターを再起動します。

   注記： [HP Recovery Manager]でコンピューターが自動的に再起動しない場合は、コンピューターのブート順序を変更する必要があります。

3. 画面に表示される説明に沿って操作します。

コンピューターのブート順序の変更

リカバリ ディスクのブート順序を変更するには、以下の操作を行います。

1. コンピューターを再起動します。
2. コンピューターの再起動中に esc キーを押してから、f9 キーを押してブート オプションを表示します。
3. [Boot options]（ブート オプション）ウィンドウで、**[Internal CD/DVD ROM Drive]**（内蔵 CD/DVD ROM ドライブ）を選択します。

リカバリ フラッシュ ドライブのブート順序を変更するには、以下の操作を行います。

1. フラッシュ ドライブを USB コネクタに挿入します。
2. コンピューターを再起動します。
3. コンピューターの再起動中に esc キーを押してから、f9 キーを押してブート オプションを表示します。
4. [Boot options]ウィンドウで、フラッシュ ドライブを選択します。

バックアップ

ファイルをバックアップして新しいソフトウェアを安全な場所に保管することは、非常に重要です。その後も、新しいソフトウェアやデータ ファイルの追加に応じて定期的にバックアップを作成しておくようにします。

注記： システムをどれだけ完全に復元できるかは、バックアップがどれだけ最近のものかによります。

情報のバックアップおよび復元

情報をバックアップすると、個別のファイルのバックアップまたはコンピューター イメージ全体のバックアップを行うことができます。コンピューターのファイルを定期的なスケジュールでバックアップし、新しいバックアップを作成する必要があります。

注記： コンピューターがウィルスの攻撃を受けている場合や、主要なシステム コンポーネントが故障した場合は、バックアップの復元を実行する必要があります。コンピューターの問題を修正するには、システムの復元を試みる前にまずバックアップの復元を試みてください。

情報は、別売の外付けハードドライブ、ネットワーク ドライブ、またはディスクにバックアップできます。以下のようなときに、システムをバックアップします。

- 定期的にスケジュールされた時刻

  ヒント： 情報を定期的にバックアップするようにリマインダーを設定します。

- コンピューターを修復または復元する前
- ハードウェアまたはソフトウェアを追加/変更する前

ガイドライン：

- Windows の[システムの復元]機能を使用してシステムの復元ポイントを作成し、定期的に別売のディスクまたは外付けハードドライブにコピーします。システムの復元ポイントの使用方法について詳しくは、54 ページの 「Windows システムの復元ポイントの使用」を参照してください。
- 個人用ファイルを[ドキュメント]ライブラリに保存し、このフォルダーを定期的にバックアップします。
- カスタマイズされているウィンドウ、ツールバー、またはメニュー バーの設定のスクリーンショット（画面のコピー）を撮って保存します。設定をもう一度入力する必要がある場合、画面のコピーを保存しておくと時間を節約できます。

Windows の[バックアップと復元]の使用

ガイドライン：

- お使いのコンピューターが外部電源に接続されていることを確認してから、バックアップ処理を開始してください。
- 処理完了まで十分な時間の余裕があるときにバックアップ処理を行います。ファイル サイズによっては、処理に 1 時間以上かかる場合があります。

バックアップを作成するには、以下の操作を行います。

1. **[スタート]→[コントロール パネル]→[システムとセキュリティ]→[バックアップと復元]**の順に選択します。
2. 画面の説明に沿って操作し、バックアップのスケジュール設定とバックアップの作成を行います。

注記： Windows には、コンピューターのセキュリティを高めるためのユーザー アカウント制御機能が含まれています。ソフトウェアのインストール、ユーティリティの実行、Windows の設定変更などを行うときに、ユーザーのアクセス権やパスワードの入力を求められる場合があります。詳しくは、[ヘルプとサポート]を参照してください。

Windows システムの復元ポイントの使用

システムの復元ポイントによって、特定の時点でのハードドライブのスナップショットに名前を付けて保存できます。復元ポイント作成後に変更を破棄したい場合に、そのポイントまで戻ってシステムを回復できます。

注記： 以前の復元ポイントに復元しても、最後の復元ポイント後に作成されたデータ ファイルや電子メールには影響がありません。

また、追加の復元ポイントを作成して、ファイルおよび設定の保護を強化できます。

復元ポイントを作成するとき

- ソフトウェアまたはハードウェアを追加/変更する前
- コンピューターが最適な状態で動作しているとき（定期的に行います）

注記： 復元ポイントまで戻した後に考えが変わった場合は、その復元を取り消すことができます。

システムの復元ポイントの作成

1. **[スタート]→[コントロール パネル]→[システムとセキュリティ]→[システム]**の順に選択します。
2. 左側の枠内で、**[システムの保護]**をクリックします。
3. **[システムの保護]**タブをクリックします。
4. 画面に表示される説明に沿って操作します。

以前のある日時の状態への復元

コンピューターが最適な状態で動作していた（以前のある日時に作成した）復元ポイントまで戻すには、以下の操作を行います。

1. **[スタート]→[コントロール パネル]→[システムとセキュリティ]→[システム]**の順に選択します。
2. 左側の枠内で、**[システムの保護]**をクリックします。
3. **[システムの保護]**タブをクリックします。
4. **[システムの復元]**をクリックします。
5. 画面に表示される説明に沿って操作します。

8 サポート窓口

サポート窓口への問い合わせ

このユーザー ガイド、『HP ノートブック コンピューター リファレンス ガイド』、または[ヘルプとサポート]で提供されている情報で問題に対処できない場合は、以下の HP サポート窓口または『サービスおよびサポートを受けるには』に記載されているサポート窓口にお問い合わせください。

http://welcome.hp.com/country/jp/ja/contact_us.html

注記： 日本以外の国や地域でのサポートについては、http://welcome.hp.com/country/us/en/wwcontact_us.html から該当する国や地域、または言語を選択してください。

ここでは、以下のことを行うことができます。

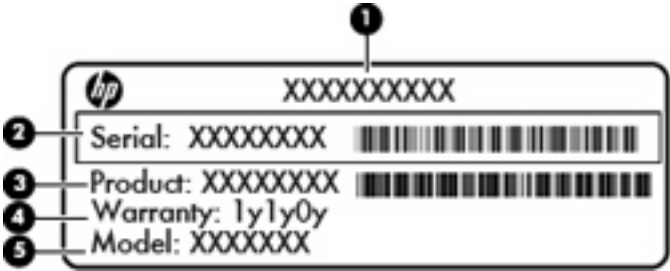
- HP のサービス担当者とオンラインでチャットする。

  注記： 特定の言語でサポート窓口とのチャットを利用できない場合には、英語でご利用ください。

- HP のサポート窓口に電子メールで問い合わせる。
- 各国の HP のサポート窓口の電話番号を調べる。
- HP のサービス センターを探す。

ラベル

コンピューターに貼付されているラベルには、システムの問題を解決したり、コンピューターを日本国外で使用したりするときに必要な情報が記載されています。

- シリアル番号ラベル：以下の情報を含む重要な情報が記載されています。

名称	
(1)	製品名
(2)	シリアル番号（s/n）
(3)	製品番号（p/n）
(4)	保証期間
(5)	モデルの説明

これらの情報は、サポート窓口にお問い合わせをするときに必要です。シリアル番号ラベルは、コンピューターの裏面に貼付されています。

- Microsoft Certificate of Authenticity：Windows のプロダクト キー（Product Key、Product ID）が記載されています。プロダクト キーは、オペレーティング システムのアップデートやトラブルシューティングのときに必要になる場合があります。Microsoft Certificate of Authenticity はコンピューターの裏面にあります。
- 規定ラベル：コンピューターの規定に関する情報が記載されています。規定ラベルは、底面カバーの下に貼付されています。
- 無線認定/認証ラベル（一部のモデルのみ）：オプションの無線デバイスに関する情報と、認定各国または各地域の一部の認定マークが記載されています。1 つ以上の無線デバイスを使用している機種には、1 つ以上の認定ラベルが貼付されています。日本国外でモデムを使用するときに、この情報が必要になる場合があります。無線認定/認証ラベルは、コンピューターの裏面に貼付されています。
- SIM（Subscriber Identity Module）ラベル（一部のモデルのみ）：SIM の ICCID（Integrated Circuit Card Identifier）が記載されています。このラベルは、バッテリ ベイ内に貼付されています。
- HP モバイル ブロードバンド モジュール シリアル番号ラベル（一部のモデルのみ）：HP モバイル ブロードバンド モジュールのシリアル番号が記載されています。このラベルは、バッテリ ベイ内に貼付されています。

9　仕様

入力電源

ここで説明する電源の情報は、お使いのコンピューターを国外で使用する場合に役立ちます。

コンピューターは、AC 電源または DC 電源から供給される DC 電力で動作します。AC 電源は 100 ～ 240 V（50/60 Hz）の定格に適合している必要があります。コンピューターは単独の DC 電源で動作しますが、コンピューターの電力供給には、このコンピューター用に HP から提供および認可されている AC アダプターまたは DC 電源のみを使用する必要があります。

お使いのコンピューターは、以下の仕様の DC 電力で動作できます。

入力電源	定格
動作電圧と電流	18.5 V DC（3.5 A、65 W の場合）

注記：　この製品は、最低充電量 240 V rms 以下の相対電圧によるノルウェーの IT 電源システム用に設計されています。

注記：　コンピューターの動作電圧および動作電流は、底面カバーの下に貼付されているシステムの規定ラベルに記載されています。

動作環境

項目	メートル	U.S.
温度		
動作時（オプティカル ディスク書き込み中）	**5 ～ 35° C**	41 ～ 95° F
非動作時	**-20 ～ 60° C**	-4 ～ 140° F
相対湿度（結露しないこと）		
動作時	**10 ～ 90%**	10 ～ 90%
非動作時	**5 ～ 95%**	5 ～ 95%
最大標高（非与圧）		
動作時	**-15 ～ 3,048 m**	-50 ～ 10,000 フィート
非動作時	**-15 ～ 12,192 m**	-50 ～ 40,000 フィート

索引